

第6回 第六次筑後市総合計画審議会 議事要旨

1. 開催日時及び場所

- (1) 開催日時 令和4年10月27日(木) 午後6時
(2) 開催場所 サンコア 会議室

2. 出席委員の数 11人(1人欠席)

3. 出席委員の氏名

No.	委員氏名	団体等
1	坂井 久子	筑後市議会(総務文教委員会)
2	川口 裕二	筑後市議会(厚生委員会)
3	大石 昭彦	筑後市議会(建設経済委員会)
4	齋藤 百合	筑後市教育委員会
5	津留 末利	筑後市行政区長会
6	富安 春二	筑後商工会議所
7	一ノ瀬 諭	筑後市社会福祉協議会
8	白石 雅子	筑後市PTA連合会
9	野田 一真	筑後市新規就農者ネットワーク
10	服部 喜代次	自主防災組織等連絡会議
11	武井 弥弘	九州大谷短期大学
12	野口 まり子	筑後市立病院

・・・当日欠席

4. 議事までの経過

定刻に至り会長一ノ瀬諭が開会を宣言し、事務局より当日審議内容についての説明、配布資料・差し替え箇所の説明を行った。

5. 議事経過の要領及びその結果

(1) 答申書案について

委員より答申書（案）に対する意見は特に出されず、会長より、答申書（案）について、事務局提案どおりで良いか構成員に諮り、異議なく承認された。

(2) その他意見

委員より、①自治体 DX に関連して、コロナ禍で社会に浸透してきた ICT 化（リモート会議、テレワーク、教育の ICT）を今後も推進していくのか、元に戻すのか行政として方向を示すべき。②コロナ禍の実績、成果を見極めて今後はどう生かしていくかを確認する時期に来ている。

また、それに関連して他の委員から、教育の ICT 化はコロナに関わらず進んでいく。国が打ち出している GIGA スクール制度に基づき ICT を活用した教育は進んでいく。今後はどこまで進めて行くのか、どのような障壁がでてくるかが今後の課題。等の補足意見が出された。

以上で答申書（案）の審議を終了したので午後 6 時 25 分に閉会した。